令和２年度 第４号　　令和２年７月２５日発行

板荷中だより

http://kanuma-school.ed.jp/j-itaga/

≪ 教育目標 ≫
- 自ら考え学習する生徒
- 思いやりを態度で示せる生徒
- 何事も全力で頑張る生徒

発行　板荷中学校
住所　板荷２６７５
電話　６４－８１５１

２学期に向けて　学 校 長

３月から５月までの長い休業が明け、２か月間の１学期が終了します。生徒たちの様子を見ていると、ようやく授業や放課後の部活動での生活リズムが戻ってきています。反面、感染症対策で精神的な負担も増えていますので、疲れが見えている生徒、疲れが出始めている生徒も出てきました。

このような状況のため、いつもより短い１６日間ですが、体力的にも精神的にもリフレッシュできる夏休みがあることがとても大切になります。８月３日からの個人懇談の実施、課題の縮小、部活動の最少限実施等も行います。この期間に心身共にリフレッシュをして、いつもよりおよそ２週間長くなる２学期に向けて、エネルギーを蓄え、一日一日の生活と学習を大切にして過ごせるようにしたいと思います。

日々、新型コロナ感染症の拡大の情報が多数発信されている一方で、今年も大雨による洪水や土砂による大きな災害が発生しています。「５０年に一度の大雨」や「過去最大の雨量」という雨が毎年のように各地で見られるようになっています。避難の在り方についても、国の方針が変わってきています。今後『災害から命を守る行動』についても、生徒達には機会を捉えて、啓発や指導を行っていきたいと考えています。



令和２年度の〝やまなみ祭〟に向けて

〈スローガン〉『団結』～今だからできることを全力でやりきる～

今年度は、感染対策として、臨時休業や分散登校等によって生徒の活動が中断されたり、やまなみ祭が中止となることを考慮して、新しいスタイルとして、生徒のクラス発表や教科等の作品を動画や静止画で編集し、１１月にＤＶＤにまとめ生徒全員に配付する予定で進めています。

７月１日の全校集会で決定した全校スローガンをうけ、学年スローガンも決まりました。７月21日(火)には、第１回目の学級の時間を設け、具体的な計画もスタートしました。９月以降は、週１時間程度の時間と放課後の時間を使い、制作を進める予定です。

教科等の作品については準備ができ次第10月末にＨＰで公開予定です。



７月１日スローガン発表



スローガン考案中！

実行委委員会より

（実行委員長より）、今年のやまなみ祭はコロナウイルスの感染予防対策として、例年とは違い、DVDを作って発表する形となりました。

これを踏まえた上で、今年のスローガンは「団結～今だからできることを全力でやりきる～」として全校生で力を合わせて頑張っていきます。

各学年で準備も着々と進んでいますので乞うご期待下さい！

７月14日　歯科検診

１学期中に歯科検診を行うことができました。学校医の歯科医師さんには一人一人検診を終えた後、アドバイスもしていただきました。ありがとうございました。

校医さんからは、終了後に全体的なこととして、検診をもとに次のようなお話をいただきました。

○**寝る前の歯磨きが大切！**…歯磨きをしたら、水やお茶以外は口にしないこと！
…寝る前が虫歯予防には一番効果的
…歯垢がつかないよう歯みがきは正しい方法で行う

○**野菜を食べる習慣を大切に！**…繊維質の多い野菜を噛んで食べることであごの関節が良くなる

○**歯ブラシのチェックを忘れずに！**…磨いた効果が薄れないよう曲がったものなど状態を確認する

３年生の部活動

３年間の活動の成果を発揮できる場としての春季大会・総合体育大会が中止となりました。鹿沼地区では代替大会は実施しないため、各部ごとに、３校程度で集まり練習試合や合同練習会を行いました。野球部は加蘇中と合同チームで７月23日に西中との練習試合、バレーボール部は ７月11日に加蘇中・北中との練習試合、剣道部は７月11日に東中・北中・北犬飼中４校合同の練習会を行いました。保護者の皆様にも応援をいただき感謝申し上げます。

部活動の活動再開から約１ヶ月弱ですが、体力の回復やチーム力の回復、１年生の入部遅れ等、部活動も新型コロナウイルスの影響を大いに受けました。３年生にとっては、部活動の意義や目的をあらためて問い直すという負担もあったようです。

このような状況の中で、十分に満足できる終わり方ではなかったと思いますが、自分の力ではどうにも解決できないこの感染症の拡大のもと、最上級生として今できることに最大限取り組めたと思います。地域の皆様には３年生に対し３年間御支援をいただきありがとうございました。

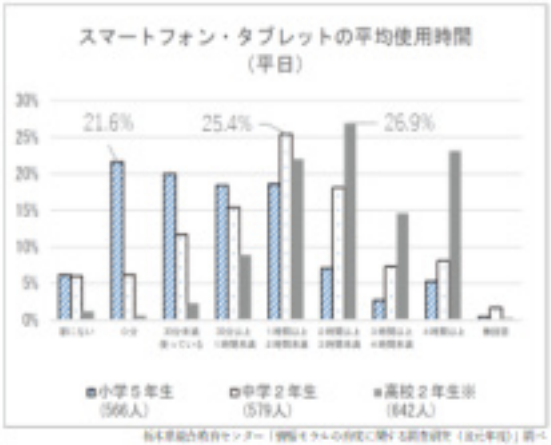
コラム 情報モラル①

今月号から随時情報モラルの啓発のコラムを掲載します。第１回は、**「スマホやタブレットの使用時間について」**になります。

スマートフォンやタブレット、使いすぎていませんか？

ゲームや動画などスマートフォンやタブレットに関する話題について、子どもたちが夢中になって話す姿をよく見かけます。1日にどれくらいの時間、子どもたちはスマートフォンやタブレットを使っているのでしょうか？

令和元年度に栃木県総合教育センターで行った調査によると、学年が上がるにつれて、使用時間が長くなっていることが分かります。最近は、勉強にも活用される場面も見受けられますが、スマートフォンやタブレットの画面を頻繁に見ないと不安になる、ゲームや動画が止められず、寝る時間が遅くなってしまうなど、使い方のコントロールが難しくなってしまっていることも考えられます。それが進んでいくと、**「ネット依存」**や**「ゲーム依存」**という状態になる可能性もあります。





令和元年の５月には、WHO（世界保健機関）がゲーム障害（ゲーム依存による障害）を**治療の必要な疾病**と認定しています。また、低年齢ほど、依存になりやすいとも言われています。

お子さんは、時間を守ってスマートフォンやタブレットを使っていますか。**使用時間をコントロールする**方法はいろいろあります。まずは、使用時間を決めること、寝るときは自分の部屋に持ち込まないこと、また、使用時間をグラフ化して確認できる機能や使用時間を管理できるアプリを活用することも考えられます。今後、ＩＣＴ機器と長く付き合うことになる子どもたちだからこそ、**使用時間をコントロールできる力**を今から身に付けていくことが大切です。

＜子どもの依存傾向が気になる保護者向けに参考となるWebサイト＞
独立行政法人　国立病院機構　久里浜医療センター
インターネット依存症治療部門

「インターネット依存度テスト」
https://kurihama.hosp.go.jp/hospital/screening/iat.html

～～　次号は**「使用のルールづくり」**の予定です　～～



３日(月)～　５日(水)　個人懇談
１３日(木)～１６日(日)　学校閉庁日
１７日(月)　２学期始業式
身体計測

１９日(水)　食育の講話
２６日(水)　実力テスト（全学年）
９月３日(木)～５日(土)　修学旅行（京都・奈良方面）
９月７日(月)　３年生は５日の振替のため休み

９月１２日実施予定の『資源物回収』は中止します。ご迷惑をお掛けします。